

# アグリ ワーク ポイント AGRI WORK POINT



## 発芽期の管理

果樹林産センター 青島



4月に入り気温が上がり、ミカンの樹も発芽・開花を迎えます。今月は開花前の管理として剪定、除草、病害虫防除など計画的に作業を行います。

### 剪定

・剪定は3月から実施されていると思います。が、表年の樹は、発芽前に終わらせておくことが望ましいです。未実施の場合は他の樹よりも優先して行いましょう。結果母枝を減らすだけでも、開花量を少なくでき、今後の摘果作業を軽減できます。

・裏年の樹の剪定は出蕾を確認してから行うことも可能です。花と養分競合する新梢の芽かきと合わせて実施しましょう。

### 除草

・春になると多くの植物が発芽し、4月は春草発生のピークとなります。清耕法で管理している園地では、除草剤散布のタイミングとなります。ラウンドアップなどの茎葉処理剤やゾーバーなどの土壌処理剤を散布しましょう。

### 病害虫防除

・そうか病は新芽が展葉する時期から感染が始まります。発芽時期は地区や樹勢などで変わるため園地をよく観察し、新梢が1cm程度に伸長する頃を目安に防除をしてください。また発病している枝葉は剪除し、園外に持ち出してください。

・近年、カイガラムシ類の発生が見られます。この時期にマシン油乳剤とアプロードフロアブルを混用することでカイガラムシ類の第1世代幼虫の発生が抑制されることがわかっています。

### 4月

- ・マシン油乳剤 (97%) 100倍
- ・アプロードフロアブル 1000倍 (14日-3回)
- ・デランフロアブル 1000倍 (30日-3回)